

一九五〇年九月六日第三種郵便物認可
一九五〇年九月二十五日印刷
一九五〇年十月一日發行(毎月一回發行)



史學・考古學・地理學

第三十三卷 第五號

殷代に於ける祖先の祭祀について……………岡田芳三郎

中世におけるギリシア語とラテン語の問題
……………兼岩正夫

我が律令時代の里と郷とについて
……………曾我部静雄

〈學界展望〉 東洋史學界の動向

書評・著書論文目錄・彙報

史 學 研 究 會

日本學術會議第一部議員
候補者 (全國區)

(西洋史)

京大教授 原 隨 園
文學博士

(東洋史)

京大教授 貝 塚 茂 樹
人文科學研究所長

(日本史)

京大教授兼
東京文理科大学教授
文學博士 小 葉 田 淳

今回日本學術會議々員改選に際し本會に於いては右三氏を公認候補として推薦することになりましたから會員各位におかれましては何卒よろしく御協力下さるようお願いいたします。

史 學 研 究 會

會 告

左記より史學研究會大會を開催致しますから多數御參會下さい。
第一日 十一月四日(土) 午前十時より午後四時まで

(一) 公開講演會 於文學部第一番教室
(二) 總 會 公開講演會終了後、於文學部第一番教室
評議員改選及び會計報告その他

第二日 十一月五日(日) 午前十時より午後四時まで

(一) 見 學 修學院離宮その他
なお、本大會に關する詳細なおしらせは別便にて會員各位に御通知致します。

史 學 研 究 會

編者 史學研究會 那哲支大學都京
東 洋 の 文 化 と 社 會

第一輯
A5判・200頁・200円・〒20円

内 容 目 次 梗 概

朝鮮北部に於ける漢墓……………梅 原 末 治
殷商子姓考附帝學……………加 藤 常 賢
術數學の概念とその地位……………木 村 英 一
韓非子の人間論……………福 永 光 司
抱朴子に於ける統一の理念……………重 澤 俊 郎
漢の正卒について……………西 田 太 一 郎

會友募集中!
會友には特典割引があります。
御希望の向きは弊社宛お申込み下さい。

社 会 時 代 教 育

六ノ一門新南東區市大阪
番 71920 大 振替番 號

東亞に於ける銚帶金具とその文化的意義

樋口 隆康

日本上代彫刻の展開 (二)
二〇四號 (七月)

小林太市郎

古墳時代における文化の傳播

小林 行雄

同 壇輪

末永 雅雄

日本歴史 二五號 (六月)

水野 清一

日本上代彫刻の展開 (三)
日本正倉院の生蓮 (上)

田中 重久

對馬に於ける考古學的發見

美術史 第一冊 (六月)

廣惠寺花塔の一解釋

村田 治郎

人類學輯 報第四輯 (六月)

鈴木 誠

戰後歐米刊行の東洋陶磁文獻
Benjamin Rowland; The Hellenistic Tradition in Northwestern India (The Art Bulletin vol. XXXI-1 1949)

廣島縣下箱式棺出土の骨に就いて

池田 次郎

B. Rowland; Gandhara and Early Christian Art: Buddha Palliatus (American Journal of Archaeology vol. XLIX 1945 No.4)

小山富士夫

長野縣海善寺古墳人骨の齒牙

大附 勝敏

清野博士の日本人種論に對する疑義

今村 豊

池田 次郎

同 二〇二號 (五月)

同 二〇三號 (六月)

古代施釉窯器の新資料

—備前燕山戒壇出土品その他—

梅原 末治

日本上代彫刻の展開

同 二〇三號 (六月)

大和法隆寺沓葉唐草文軒平瓦一類の復原

同 二〇三號 (六月)

梅原 末治

次號目次 (三三三六)

北陸門徒の關東移民 五來 重

ヨーロッパ集落の生蓮
—集落と耕地の社會的機能— 水津 一朗

ジョン・デイツキンソンの
えらんだ道 今津 晃

宗代解州官營鹽業の構造
—その支配と隸屬について— 池田 誠

前號目次 (三三三〇四)

中世の世界圖に就いて 織田武雄

平安時代の農民—特に
田堵・名主について— 宮川 滿

シナ中世貴族政治の
成立について 川勝義雄

古墳時代における
文化の傳播 (下) 小林行雄

人文地理 季刊

京都大學文學部内
人文地理學會編

【第二卷第三號】 定價一〇〇円

大運河沿岸都市の形態 藤賢

農地解放と山村經濟 須藤賢

東シベリヤの乾燥タイガ 中豊治

保倉川舊河道の中世開發新田 喜田二郎

大都市地域における都市郡の研究 龍瀨良明

短報・資料・展望・英文抄譯 小林博

【第二卷第四號】 十月下旬發行

地方市場の存續發展の地理的要因 喜多村俊夫

に關する歴史地理的研究 奧貫一

オーストラリアの人口動態 河地貫一

交通路の變遷と集落の盛衰 河原常雄

西濃水運の地域的構造 海野一隆

短報・資料・展望・英文抄譯 野隆

人文地理新書 全八卷

人口と集落 藤岡謙二郎編 一五〇円

人間と環境 辻田右左男編 〃

農業と牧畜 山口平四郎編 近刊

人文地理に關する一般的問題を解説し、新しい教養及び新全科教育の向上を計つたもの。今年中に全巻刊行予定。

京都市裏北 京都市裏北 京都市裏北 京都市裏北 京都市裏北 京都市裏北 京都市裏北 京都市裏北 京都市裏北 京都市裏北

史學雜誌【月刊・六十円】

第八號【第五十九編】(八月發行)

古ゲルマン農政をめぐる諸問題 堀米庸三

日本中世禪林における臨濟・曹洞兩宗の異同 玉村竹二

「林下」の問題について 二

ソ連邦における中央アジアの最近の考古學的研究 香山陽坪

第九號(九月二十八日發行)

朱印船の貿易額について 岩生成一

宋代の鄉村における小都市の發展(上) 周藤吉之

特に店・市・歩を中心として 周藤吉之

十四世紀英國人の人口とマナ組織 藤原浩

動向・展望・課題 藤原浩

第十號(十月二十日發行)

古墳とその歴史性 齋藤忠

宋代の鄉村における小都市の發展(下) 周藤吉之

ヘレニズムとヘブライズム 井上一

國學史研究の動向 伊東多三郎

東京大學文學部内 史學會 振替東京35022番

發行所 山川出版社
東京都千代田區神田鎌倉町五

史學研究會編 人類文化史大系 全15卷

第一卷	人類と文化	350—450頁	定價 各册 300円
第二卷	生活文化		
第三卷	都市と村落		
第四卷	科學と技術		
第五卷	生産と流通		
第六卷	交通と通信		
第七卷	文化交流		
第八卷	社會		
第九卷	國家と政治		
第十卷	國際關係		
第十一卷	思想と文學		
第十二卷	宗教・倫理・教育		
第十三卷	藝術		
第十四卷	二十世紀の歴史		
第十五卷	學・人文地理學・考古學		

豫約申込受付中・内容見本呈

一九五〇年九月二十五日印刷
一九五〇年十月一日發行

定價八〇円

史林 (第三卷第五號)

編輯 東京大學文學部内 史學研究會

代表者 佐伯富會

發行人 大坂市東區南新町一ノ六 岸本貞三郎

印刷所 大日本印刷株式會社 工場 京都府京都市東區大倉上町一〇

發行所 大阪市東區南新町一ノ六 教育タイムス社 振替、大阪七一九二〇

THE SHIRIN
or the
JOURNAL OF HISTORY
(MONTHLY)

Vol. XXXIII, No. 5 Sep. 1950

CONTENTS

- The Worship of the Ancestors of the *Yin*
Dynasty *Y. Okada*
- Some Studies on the Greek and Latin Languages
in the Mediaeval Ages *M. Kaneiwa*
- The Village-System in the 8th Century of Japan
— *Ri* and *Gō*. — *S. Sogabe*

Book Reviews

News from the Academic World

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI
(The Society of Historical Research)

Kyoto University, Kyoto, Japan

一九五〇年九月六日第三種郵便物認可
一九五〇年九月二十五日印刷
一九五〇年十月一日發行

史
林
第三十三卷
第五號